

■お知らせ

ピアカウンセリング

視覚障害者 毎月第1金曜日の午後1時30分～午後3時
聴覚障害者 每月第2日曜日の午前10時～午前11時30分
肢体不自由者 每月第2金曜日の午後1時30分～午後3時
※場所は障害福祉会館（熊谷市宮町2-65）です。



音楽療法

身体障害者対象 每月第3水曜日の午後2時～午後3時
知的障害者対象 每月第4日曜日の午後2時～午後3時
※場所は荒川公民館（熊谷市宮前町1-24-1）です。

■平成21年度の取組み

センターでは、この2年間の取組みを踏まえ、障害者が地域の中で安心した自立生活を送るため必要な環境づくりを目指し、地域生活に必要な障害福祉サービスや社会資源を適切かつ円滑に利用できるよう、行政や障害福祉サービス事業者などの各関係機関との連携に、これまで以上に取り組んで行きたいと思います。また、利用者の意向を尊重した、自己選択と自己決定による生活目標の設定と実現に向けた相談支援の展開を重視し、住み慣れた地域での身近な相談機関として支援の充実を図って行くとともに、社会参加の促進と余暇活動の支援として、各種講座等の活動も充実させて行きたいと思います。なお、参加者募集については、「市報くまがや」や「くまサポ通信」にて随時、掲載致しますので、「ふれあい」と「交流の場」として、是非ご参加ください。

熊谷市障害者相談支援センター

相談受付

午前9時～午後5時

休業日

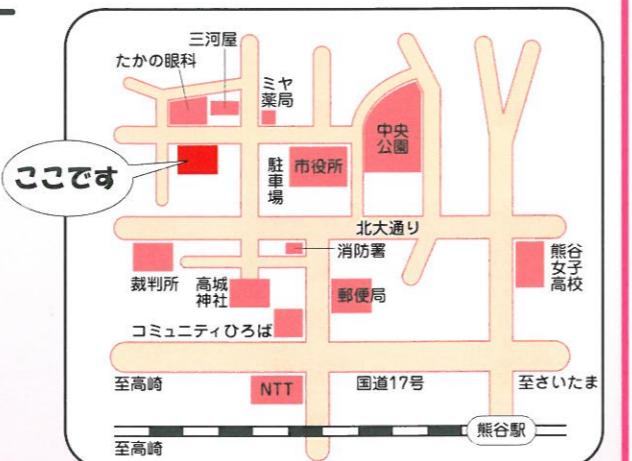
毎週火曜日・祝日・振替休日
年末年始（12月29日～1月3日）

所在地

〒360-0041
熊谷市宮町2-65
(熊谷市立障害福祉会館内2階)

電話

048-501-0439
048-578-4026



くまサポ通信

発行元 熊谷市障害者相談支援センター

〒360-0041

所在地 熊谷市宮町2-65

(熊谷市立障害福祉会館内2階)

電話 048-501-0439

FAX 048-578-4026

E-mail kuma-syouga-soudan@comet.ocn.ne.jp

URL http://www18.ocn.ne.jp/~kumagaya/

■障害者自立支援法施行後3年の見直しに向けて

現在、厚生労働省では、昨年12月15日にまとめられた社会保障審議会障害者部会の報告書をもとに、障害者自立支援法の改正準備をすすめています。この報告書では、①当事者を中心に考える、②障害者の自立を更に支援していく、③現場の実態を踏まえて見直していく、④広く国民の理解を得ながら進めていく、などの視点をあげ、障害者が地域で自立して暮らせるようにするという基本理念に基づいて検討することが何よりも重要であるとしています。そのため、事業者の安定的な質の良いサービス提供体制を整えるとともに、障害者の自立については、国民全体で考え、取り組んでいくことが課題であるとしています。

この報告を受け、厚生労働省では、平成21年度より下記のような改正案を打ち出しています。当センターとしても、今後も改正の動向に注目し、随時、お知らせして行きたいと思います。

■特別対策等による利用者負担の軽減措置については、平成21年4月以降も継続して実施。（延長年限等については検討中）

■軽減措置を適用するために必要な「資産要件」は撤廃し、また「心身障害者扶養共済給付金」については、個別減免時の収入認定から除外する。（平成21年7月実施）

■障害福祉サービスを提供する事業者の報酬を平成21年4月に改定し、5.1%引き上げる。

■新たな障害程度区分の開発に向けて、順次作業をすすめ、平成23年度には、新区分を施行する。

■各種講座のようす

身体障害者対象の料理教室

身体障害者を対象とした料理教室を年に3回開催しています。講師は群馬県伊香保温泉にある「旅館 諧暢樓」の料理長 新井 茂氏にお願いしています。

先生のレシピは、メニューと材料が書いてあるだけの本当にシンプルなものです。先生に聞いてみると「切り方や作り方は自分の想像で好きなように楽しく作って貰いたいから、レシピなどあえて何も書かないようにしている。書いてあるとその通りにやらなくてはいけないという気になってしまふ。」とのこと。しかし、いざ調理が始まると、先生が各班を回りながら優しくアドバイスをしてくれます。

ボランティアの方には少し早く来て頂き、必要な皿や鍋などの食器を洗い、材料を班ごとに分け、参加者のサポートをしてもらいます。

第2回目は、ホタテとベーコンのクラムチャウダー・きのこと地鶏の焼き込みご飯・グレープフルーツのチョコサンドを作りました。先生の「皆さん笑顔で作りましょう！」の合図で各班に分かれ自分のペースで調理を行います。野菜を切る人、米を洗う人、肉を焼く人など、みんなで分担し手際よく調理を楽しんでいます。

試食後に感想と次回の希望メニューを各班で表しました。次回は、和菓子・ちらし寿司・パスタなどいろんな意見が飛びかいました。



～参加者の感想～

☆初めて参加しましたが、とても良かったです。自分で料理を作ると限られてしまう。クラムチャウダーは初めて作りましたが、簡単に出来て良かったです。ご飯がしょっぱかったかな。でも、バランスがとれていて良かった。

☆料理教室に参加するのは5回目で、こういうご飯やクラムチャウダーは初めてで、デザート作りも楽しかった。

☆野菜を切りましたが、手を切らないように気をつけていました。美味しかったです。☆皆で作るのも楽しく、簡単に作れて美味しいかったです。次回も参加して料理を作りたいです。

☆焼き込みご飯や混ぜご飯は嫌いで、赤飯しか食べなかつたのですが、今日の茸の焼き込みご飯は食べられました。家でも作ってみたいです。



危ないという理由で料理づくりの体験が少ない方もいるかもしれません。しかし、乱暴な言い方でお叱りを受けるかもしれませんが、ちょっとしたヤケドや包丁で指を切ってしまい怪我をする経験も大切だと思います。自分で調理したものをお味わう喜び、また誰かに作って喜んで貰いたい、そんな気持ちになって欲しいと思っています。

(平成20年11月30日、熊谷市勤労青年ホームにて)

講演会の実施

「発達障害児者への支援～気になる行動の理解と対応方法について」と題し、埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」の藤平俊幸センター長に発達障害の「気になる行動」に焦点を当て、具体的な対応事例も交えながら講演をして頂きました。

参考になり助かりました、「わかりやすい相続の基礎知識」

(平成20年11月15日、熊谷市立勤労会館にて)



「気になる行動の理解と対応方法について」



聴覚障害者への生活情報の提供として、「わかりやすい相続の基礎知識」を開催致しました。司法書士の伊藤亥一郎氏に講演を依頼し、相続に関するトラブル事例を上げながら、複雑な手続きや法律の説明など、安心・安全な相続のための基礎知識について、わかりやすく話して頂きました。法律の専門用語を手話通訳でどのように伝えるか、聴覚障害の当事者と話し合いを重ねての実施でした。参考になりました、「参考になりました」、「来年も企画してください」との感想を頂きました。

(平成20年9月20日、熊谷市立障害福祉会館にて)

■相談支援の利用件数

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

全体の相談件数

| 新規 | 47件 |
|----|--------|
| 継続 | 1,695件 |
| 計 | 1,742件 |

方法別の相談件数

| 来所 | 133件 |
|----|------|
| 電話 | 734件 |
| 訪問 | 359件 |

メール・FAX 516件

障害別の相談件数

| 知的障害 | 1,050件 |
|-------|--------|
| 肢体不自由 | 225件 |
| 視覚障害 | 209件 |

その他 24件

内部障害 3件

その他 212件

内容別の相談件数

| 福祉サービスの利用援助 | 37件 |
|----------------|------|
| 社会資源を活用するための支援 | 99件 |
| 社会生活力を高めるための支援 | 173件 |

ピアカウンセリング

| 専門機関の紹介 | 19件 |
|----------|--------|
| その他必要な支援 | 1,027件 |
| 連絡調整 | 367件 |